日本勤労者山岳連盟・静岡県勤労者山岳連盟

裾野麗峰山の会 (sine１９９４)

第２３期・９巻　２０１８年１月号　ＮＯ．２００

仲間と仲間を結ぶ機関誌

れいほう

Susono Reihou Alpine Club

「絶景・富士ヶ峰」

山行ＮＯ．１７６７
１２月０９日（土）
御坂山塊・鬼ヶ岳南尾根

あけまして　おめでとう　ございます

イ、第４回　東ブロ会議　沼津「ちょっ蔵」　　2017 年 12 月 18 日（月）

出席者

伊豆ＨＣ：鍋島（○）三島労山：山口（○）裾野ﾚｲﾎｰ：後藤（○）　山楽歩：加藤（○）
沼津労山：植松（○）駿東山の会：近森（　）あさぎり山の会：福原（○）県連理事長：斎藤（○）

議　題

１、東ブロ交流日向山　総括
・歩き始めが遅かった。＝人数が多かった、寄る所が多い、経路の問題
・山頂到着は前と後で 15 分位
・トイレは余り使われなかった
・無線が久しぶりに使われた、バスの中での交流がよかった。

２、１月 14 日県連交流ハイクについて
・参加者確認・・・別紙　　乗車時間の調整
・バス契約・・・みやびバス　　運転士には昼食代 1,000 円を支払う
・バス運行経路・・富士楽座で「あさぎり」「山楽歩」が乗車
・役員　　ＣＬ東部ブロック長（鍋島）、　ＳＬ各会で
会費は各会で集めて会計(山口)＝３０００－
・その他　　無線機は持って行く、
バスの司会・福原、　挨拶・東部ブロック長

３、県連総会議案書検討
・第 51 期　東部ブロック活動報告検討・・・別紙
活動方針検討　　・・・別氏

４、その他

ロ、第 51 期　東部ブロック活動報告

東部ブロック　鍋島　要（伊豆ＨＣ）

１、ブロック会議

第１回　　2017.05.10　伊豆ＨＣ事務所
議題　　1.ブロック会議の持ち方、　2.東ブロ交流会、　3.県連理事会について
3.平和行進への参加、　4.各会報告、
第２回　2017.08.21　ちょっ蔵
議題　　1. 東ブロ交流会実施に着いて
市民参加方式とする、新聞や広報で労山を宣伝する
ハイキングは 11 月 12 日　日向山
学習会は 10 月 26 日　三島生涯学習センター
第３回　2017.10.26　三島生涯学習センター
議題　　東ブロ交流会の実施打ち合わせ

第４回　2017.12.18　ちょっ蔵
議題　　①.県連交流ハイクの打ち合わせ
②県連総会　51 期ブロック活動経過の検討
52 期ブロック活動方針の検討

２、ブロックの活動

①ブロック交流ハイク

11 月 12 日　日向山

参加者　伊豆・11 名、　三島・１名、　駿東・３名、　裾野・３名

沼津・7 名、　富士・6 名、　あさぎり・14 名　　合計 45 名

大型バスで実施、交流を深めた。

会員拡大を目的に実施・・伊豆ＨＣで２名(12/1 付)、　あさぎり教室の６名が参加

②冬季ブロック交流山行はできなかった

③県連交流ハイク

1 月 14 日　　牛ヶ峰

参加者＝別表

３、県連に技術講習・訓練会を申請したが実施できなかった。

４、県連理事会の在り方を提案してきた、

５、平和行進の参加

5 月 19 日　伊豆４名、三島１名

20 日　伊豆 17 名(含家族)、三島１名、

21 日　沼津２名

22 日　あさぎり７名

３、その他

①　リニア関係　リニア署名　　大鹿村現地視察（あさぎり２名）

②　愛鷹　ブナ調査　（麗峰、あさぎり）・・・今年はブナの実が大豊作だった

③　ふれ愛ハイク

（伊豆）５/14　金冠山　障害者３名、ボランティア４名、会員 16 名

④　公開ハイク　（伊豆）　10／22　竜ヶ岳　台風接近で中止

⑤　清掃ハイク　　（各会実施）

⑥　登山教室　（あさぎり、沼津）実施

４．５２期・東部ブロック活動方針（案）

１、ブロック交流会の実施

①　だれでも参加できる交流ハイクの計画

②　冬季雪山ブロック交流会を実施する

2、クリーンハイク、ふれ愛ハイク、自然保護デー、平和行進等を各会工夫して取り込みます。

3、各会は工夫して、会員の拡大と安全登山に積極的に取り組みます。

２０１７・ブナ殻斗

県連講習会

期　　日	2018年1月14日（日）	留守本部	
		交通手段	大型バス
山名・標高	牛ヶ峰（高山） 717m	日帰り	
		特徴	

コース	
	函南＝三島駅北口＝下土狩駅＝裾野市役所＝沼津IC ＝東名＝富士楽座＝ 6.10　6.40　6.55　7.20　7.35　8.00 ＝清水JCT＝＝新静岡IC＝谷沢バス停 8.40　9.00
	谷沢バス停―(0:10)―登山口―(1:10)―敷地分岐―(0:30)―牛ヶ峰 9:00　10:30　11:00－13:00 ―(0:05)―高山の池―(0:40)―水見色 14:00
	水見色＝＝県R207＝新静岡SE＝新東名＝長泉沼津IC＝裾野市役所＝三島＝函南 14:30　15:00　16:30　16:20　17:00
	牛ヶ峰集合時間＝11:00　交流会＝12:00

参加人数　　合計　名　（男　　名、女　　名）

1	鍋嶋　　要	伊豆ＨＣ	大仁ＭＳ	28	鈴木　正之		裾野
2	河合　依代		車庫	29	大村　貴子		裾野
3	中村　栄一		旧役場	30	山崎美智子		裾野
4	山崎　玲子		三島北口	31	山本　泰久		裾野
5	久保田　林		ＪＡ中郷	32	鈴木みどり		富士川楽座
6	川口　京子		すきや	33	植松久美子	沼津	富士川楽座
7	塚平　勝司		役場	34	後藤　隆徳	レイホー	下土狩
8	渡辺多恵美		役場	35	勝又　陽一		下土狩
9	澤田　　渉		車庫	36	勝又　　薫		下土狩
10	吉川　光江		三島	37	合谷　守明		裾野
11	斎藤ふさ子	伊豆ＨＣ	三島	38	星　　千代		下土狩
12	山口美恵子	三島	大仁警察	39	峰田　光江		下土狩
13	1	あさぎり		40	鈴木　綾子		
14	2			41	松本　富子	レイホー	三島北口
15	3			42		山楽歩	
16	4			43			
17	5			44			
18	6			45		駿東	
19	7						
20	8						
21	9						
22	10	あさぎり					
23	野呂みつ子	沼津	裾野				
24	杉山　寿		裾野				
25	堀　大助		裾野		４５席以下	は、補助	席です。
26	高橋　公一		裾野				

27	遠藤　信子		裾野				

・伊豆 10 名。三島 5 名、駿東 5 名、裾野８名、沼津 5 名、富士 5 名、あさぎり 10 名
合計 45 名
・バス定員　正座席 45　＋補助 8　　です
・交流バスを使用しない場合は　早めに連絡を
・参加人数の確認　12 月 18 日までに　鍋島に連絡

ハ、山行報告

１２月０２日（土）　定例ハイク・・・滝子山・寂梢尾根＝後藤、峰田、加藤
１２月０９日（土）　御坂・鬼ヶ岳南尾根＝後藤・加藤・庄野（ゲスト）
１２月１６日（土）　忘年山行・大野山＝後藤・峰田・加藤・長谷・星・伊藤
忘年会「喜作寿司」室伏参加
１２月２３日（土）　御坂・王岳南尾根＝後藤・加藤
１２月２７日（水）～３０日（土）　冬山合宿・甲斐駒ヶ岳＝駒津峰（２７５２ｍ）まで
＝後藤・加藤・庄野（ゲスト）

二・今後予定（変更もあります）

０１月

０１月０６日（土）～０７日（日）　横岳＝杣添尾根・清里サンメドウズ・ゲレンデスキー
０１月１４日（日）　２０１８・県連交流ハイク＝牛ヶ峰（７１７ｍ）
０１月１３日（土）　個人山行
０１月２１日（日）　第５回・理事会＝静岡・長田生涯学習センター
０１月２７日（土）　ハイクの日＝宇佐美・巣雲山（電車で行く山）

０２月

０２月０３日（土）～０４日（火）　個人山行
０２月１０日（土）　定例ハイク＝西沢渓谷（氷瀑見学・予定）
０２月１７日（土）～１８日（日）　全国連盟総会＝後藤、（斎藤理事長・竹本会長）
０２月２４日（土）～２５日（日）　個人山行
０２月２７日（火）　まったり山行（新設・平日のハイク）＝発端丈山

０３月

０３月０３日（土）　定例ハイク＝
０３月０４日（日）　第５２期・県連総会
０３月１３日（火）　まったり山行＝パノラマ台
０３月１６日（金）～１８日（日）　個人山行
０３月２４日（土）　ハイクの日

ホ・山行報告

裾野麗峰山の会・山行報告書

山行 NO　　ＮＯ．１７６６　　文・写真　ＧＴ

日　時　　２０１７．１２．０２（土）無風快晴
山　域　　小金沢連峰・滝子山（１５９０ｍ）
コース　　桜公園上８：０４～寂梢尾根～滝子山１０：４７～防火帯（昼食）すみ沢～桜公園上１４：００
標高差　　９４０ｍ
参加者　　ＧＴ．ＭＭ．ＫＨ＝３名

桜公園上から出発。良く冷えた朝。天気はサイコー。
久しぶりの滝子山。寂梢尾根は大好きな尾根。冬枯れの山・岩稜・富士山がイイ。
歩荷訓練でザックが重い。加えて体にやや問題があり、ピッチは上がらない。
何処かの男女と一緒に上る。所が持参のスマホの地図のタイムが上り２Ｈと表示。
標高差９００ｍ以上でそれはない。素人風だったので、この表示はやや問題あり。
ゆっくり上った。途中で二人に待っていてもらう始末。
大汗で頂上着。富士山はチョッピリ。頂上に５～６名。
本来なら大谷ヶ丸に行くが、時間がなく今回はパス。防火帯を下る。
気温が上がらず、土がガジガジに凍っていて滑る。陽だまりで遅い昼食。

寂梢尾根

昼食

【登山は山々の景観が楽しみでもあるが、最大の喜びは「食」である。
この寒い時期は、やはり「温かいモノ」が最上級。飲みすぎなければ、「熱燗」はサイコー。
勿論、ビアも温める。
ホット・ビアは暖まり美味しい。ビアを温めて飲み始めたのは、２０年くらい前、塩見岳・三伏峠でテン泊時、ビア・日本酒がガジガジに凍ってしまい、やむなく温めていただいた。
それが美味しかった。体が温まった。その後、冬は家でも温めて飲んでいる。やれば、クセになること請け合いいですね】

下からゾロゾロ上って来る。すみ沢経由は長く時間が掛かる。
電車登山で笹子駅からは更に大変。３０名は上って来た。人気のある山なのだ。
午後はすみ沢を下る。花崗岩砂礫の登山道が歩き易く、自然林で明るい山。
陽光が溢れ、沢音がこだまする。下から男性が２名来た。道を間違え時間が遅くなったという。
今からでは、下山が遅くなるので注意。ヘッデンはあるようだ。
１５時を目途に下山を勧めた。時間があったので、都留で温泉浴。ゆっくり温まった。
この時期の温泉は有難いですね。イイ山でした。

裾野麗峰山の会・山行報告書

写真・文　ＧＴ

山行NO　　ＮＯ．１７６７
日　時　　２０１７．１２．０９（土）無風・快晴
山　域　　御坂山塊・鬼ヶ岳（１７３８ｍ）南尾根
タイム　　根場（ねんば）魚眠荘発７：３０ー標高点１１３８ー三角点１３３４．９ｍー鬼の壁９：２２ーお花畑下９：５７ーー般道―雪頭ヶ岳展望台―鬼ヶ岳１０：０５ー鍵掛峠（昼食）１１：１０～４９ー根場１２：５９
標高差　　根場約９００ｍ～鬼ヶ岳１７３８ｍ＝約８３８ｍ
参加者　　ＧＴ、ＫＨ，ＳＯ（ゲスト）

昨夜、降雪があり周辺の山は白っぽかった。ただ、まだ本格的な降雪ではない。
天気は無風快晴。良く冷えた朝だった。
根場駐車場で山仲間のＳを待つ。Ｓとは、２０１４年年末に仙丈ヶ岳・地蔵尾根をやって以来。
今回は、今年年末の戸台～甲斐駒～黒戸尾根の訓練で参加した。結果がＯｋなら参加予定。

南尾根下部

駐車場で準備をしていると、松本ＮＯの車が来た。
中年の男女。聞けば伊那の方。長野はこの時期、天気が悪いのでこちらの山を楽しむとのこと。
二人は王岳に向かった。上で会いましょうと分かれた。

魚眼荘裏から南尾根に取り付く。最初からモーレツな急登。藪はほとんどない。
朝日が差し込み、眼下の西湖が逆光に輝く。
標高点１１３８ｍを通過し、三角点１３３４．９ｍに達する。
２５ｍほど下る。ちょっとしたコルになっている。ここから「鬼の壁」が始まる。
尾根には昨日の雪が薄っすら乗っていたが問題はない。
ただ、余りの急登なので６本アイゼンを履いた。兎に角、半端でない急な壁が続いた。
おまけに、枯れ葉が急斜面にフカフカと乗っているので、ズルズル滑り始末が悪い。
アイゼンも葉っぱがベタベタと刺さるので、時々蹴っ飛ばして払った。

南尾根下部

鬼の壁下

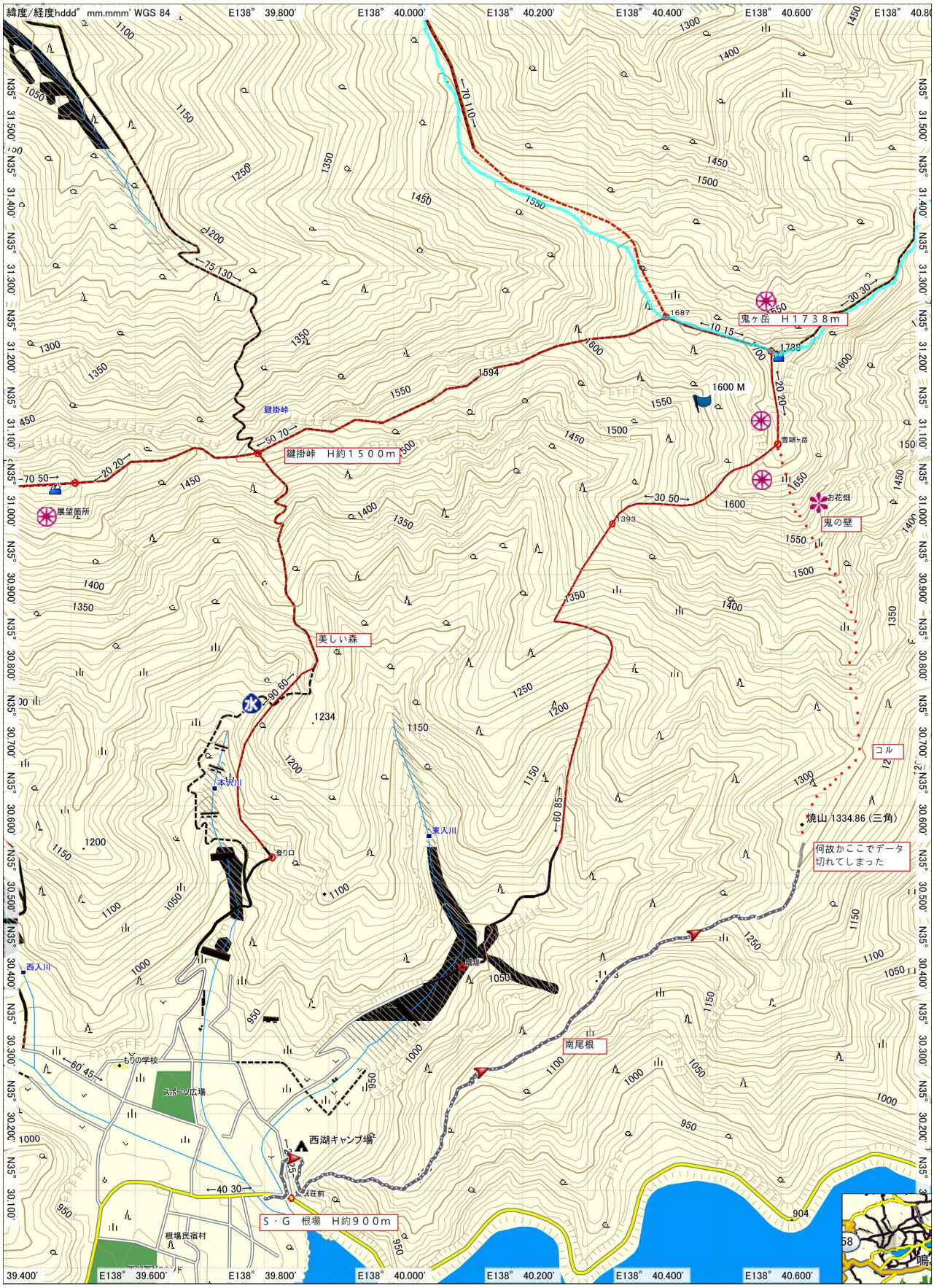
ようやく空が切れて、夏のお花畑が現れた。ただ、バラっカジが多くて閉口。
しかし展望は凄かった。西湖を眼下に富士山が大きい。
前日の雨で空気が澄み、特に山々が明瞭に輝いていた。

展望台に飛び出し、一般道に合流し鬼ヶ岳着１０：０５。 丁度３時間だった。Ｓ氏、やや遅れて到着。
ザックに付けた６本アイゼン片方を紛失したという。
大展望の南ＡＬＰＳを眺め、鍵掛峠に向かう。
途中で今朝会った伊那の二人にバッタリ。ヤアヤアでエール交換。
彼らは、なかなか速いペースだった。
鍵掛峠着。あつらえた様な、ベンチみたいに横たわった、丁度良いブナがあった。
ここで昼食。多摩のパーティーが２０名程、王岳に向かった。
ラーメンとビアで根場に下る。根場道は何回来てもイイ道。自然林が美しい。

根場着。左手に上った南尾根がハッキリ確認出来た。 今回も良いバリエーションでした。

南ＡＬＰＳ

ブナの頭が切られ気の毒だった



Japan Topo 10M Plus V3
CanvaMapple Co., Ltd 2014
Garmin Corporation 1995-2014

2017/12/11 8:32:36

GARMIN.

裾野麗峰山の会・山行報告書

写真・文　ＧＴ

山行NO　　ＮＯ．１７６９
日　時　　２０１７．１２．２３（土）無風・快晴
山　域　　御坂山塊・王岳（１６２３ｍ）南尾根
タイム　　根場（ねんば）魚眠荘発８：１１ー御殿庭・南尾根取付８：４０ー三角点１００５ｍー標高点１１４２ｍー標高点１４２８ｍ（吉沢岩）ー西入沢分岐１０：３３—王岳１０：５１—鍵掛峠１１：４５～１３：００（昼食）ー根場・いやしの里—根場１５：３５
標高差　　根場約９００ｍ～王岳１６２３ｍ＝約７２３ｍ
参加者　　ＧＴ、ＫＨ

御坂山塊のバリエーション・シリーズ。根場に駐車しＲ１３９を御殿庭手前まで歩く。
途中、氷のオブジェがあった。盛冬は更に立派になるという。

氷芸術

自然林が続く

南尾根に取りつく。下部はやや藪っぽかったが、次第に美しい楢の自然林になった。
右手には先日上った、鬼ヶ岳南尾根の急登が見えた。
王岳南尾根は鬼南より長い分、穏やかな尾根が続く。

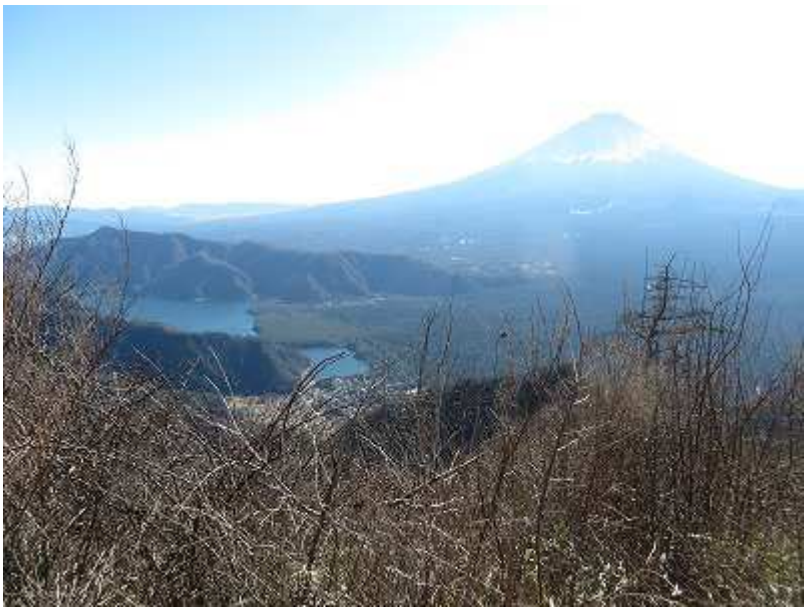
吉沢岩

標高１４２８ｍには顕著な吉沢岩と呼ばれる岩峰がある。
直登も出来るらしいが、今回は左を巻いた。

吉沢岩上はカラマツの植林帯になった。
標高１５０３ｍで西入川からの一般道に合流。冬至のカボチャが話題になる。
カボチャは、中国語では南瓜（なんきん）という。ひと上りで王岳頂上。

富士山は逆光でやや精彩がない。西湖の位置も鬼ヶ岳からのがイイ。
鍵掛峠に向かう。雪は北側に少し。前回の方が多かった。
途中、朝、根場を出たオジサンに会った。他、何人か上って来た。

南尾根



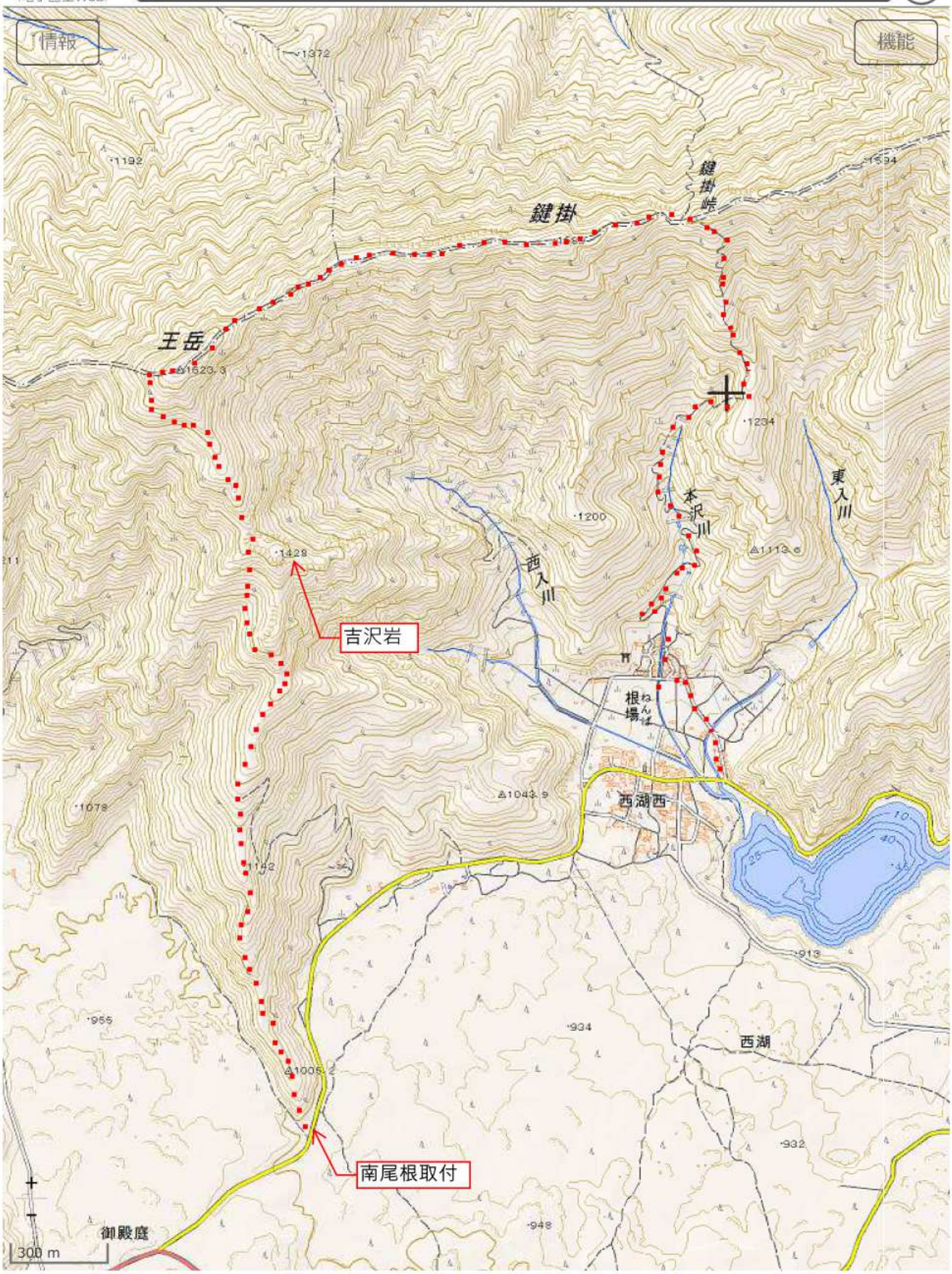
王岳頂上

鍵掛峠下で昼食。南面は日当たり良好で温かい。
下って根場・いやしの里に寄る。冬で観光客が少なく静かで良い。
蕎麦屋に入った。ビアを持ち込みでもイイと太っ腹。
「そばがき」を食べた。美味しかった。
下の民家のオバサマと歓談。冬は－１５度になるそうだ。犬が淋しがっていた。
王岳南尾根は、イイ尾根でした。

王岳

美味しかった「そばがき」

かまって欲しいワンちゃん

鍵掛峠下り

地理院地図（電子国土Web） 例：剱岳 / 金沢市木ノ新保町 / 35度0分0秒 135度0分0秒 / 35.00 135.00 / 54SUE8369492